

令和6年度

「第1回 吃音グループ学習会」



於：音楽室

5月30日（木）、今年度最初の「吃音グループ学習会」を行いました。第1回目ということで、初めて参加する1年生のお子さんは、少々緊張の面持ちで、「いったい何が始まるのだろう…。」と不安な様子でしたが、楽しく、仲良く、仲間と一緒にゲームをしたり、吃音のお話を聞いて学んだりしながら交流することで、緊張もほぐれ笑顔がいっぱいの学習会になりました。



私たちがこの学習で、お子さんに伝えたかったことは、

*「吃音（きつおん）」という言葉。

*吃音は悪いことでもなく、誰のせいでもないということ。

*通級で学習を行うことの大切さ。（吃音の知識を身に付ける。話すことの楽しさを感じる。仲間がいることを感じる。自分を大好きになる。）

→**吃音があっても大丈夫！ わたしらしく、楽しく学校生活を送る！**

ということです。



1年生のお子さんには、少し難しい内容があったかもしれませんが、それらは通級を続ける中で、しっかり学んでいってほしいと思っています。

学習会が終わった後の「児童交流会」では、七夕の短冊に願い事を書き、笹に飾り付けたり、折り紙で装飾をしたりして楽しみました。

吃音があるのは、自分だけではない。仲間がいる。吃音があってもみんな頑張っている。ぼく・わたしも前向きに生活していこう。そんな気持ちを高めるべく。今後も吃音グループ学習会を行っていきたいと考えています。今年度は4回を予定しています。

